

2018年11月10日
テオリア第74号

定価 350円
毎月10日発行
定期購読料 年間 4000円
半年 2000円

郵便振替口座 00180-5-567296研究所テオリア

θεωρία テオリア

発行 研究所テオリア
東京都千代田区内神田1-17-12
勝文社第二ビル101
TEL&FAX 03-6273-7233
ホームページ
http://theoria.info
E-mail: email@theoria.info

安倍政権と対決する沖縄の民意



緊急首相官邸前抗議＝10月20日

安倍政権と対決する 沖縄の民意

9月30日、沖縄県知事選挙では翁長県政を継承し、新基地建設反対を掲げる玉城デニー候補が8万票の大差で圧勝した。

だが、安倍政権は沖縄の民意に真つ向から敵対。10月17日、沖縄県が決定した「辺野古埋立承認の撤回」について国土交通相に「行政不服審査」請求、撤回の「執行停止」を申し立てた。防衛省が「私人」になりすまし、同じ内閣の国交相に行政不服審査請求を申し立てるのは違法そのものだ。

安倍政権による辺野古の海の埋め立てを許してはならない。(10月27日)
10月30日、石井国交相は無法にも撤回の執行停止を決定した。

座標塾第14期 (2018年3月～11月) 第5回 9条加憲論を批判する

11月16日(金)午後6時半/文京シビックセンター
講師 白川真澄(ピールズ・プラン研究所)
参加費 1回1000円 ※要申込み
研究所テオリア 03-6273-7233

インフォメーション

ピールズプラン研究所のシンポジウム(改憲、米中) 11月17日(土)午後2時/PP研究会室/PP研
終わりにしよう天皇制2018 11・25大集会&デモ 11月25日(日)午後1時半/栗原康/千駄ヶ谷区民会館/終わりにしよう天皇制!「代替わり」反対ネットワーク 一般社団法人三里塚大地共有運動の会設立報告集会 12月2日(日)午後2時開始/文京区民センター/同会

紙面紹介

玉城新知事とともに新時代沖縄へ 浦島悦子……2～3面
資本主義はどう変わったかーリーマン・ショックから10年(上) 白川真澄……4～7面
三里塚大地共有運動の会の参加・協力呼びかけ……7面
明治150年反対/東海第二/東電刑事裁判……8面

日本の政治と社会を立て直す

研究所テオリア第7回総会記念シンポジウム

講演 壊された民主主義と立憲主義―どう立て直すか?

杉田敦(法政大学教授、政治学)

講演 地域からアベ政治を変える―森友問題告発人が語る

木村真(大阪・豊中市議会議員)

日時 11月24日(土)午後1時開場 午後1時半～4時半

会場 文京シビックセンター26階スカイホール
(後楽園駅・春日駅下車)

資料代 一般1000円、会員500円

主催 研究所テオリア

玉城デニー新知事とともに新時代沖繩へ

ウチナーの未来はウチナーンチュが決める!!!

浦島悦子

島ぐるみ会議名護／
名護市政を考える女性の会

「したいひゃー!」「ゆー
したい!」という声が沖
縄中に沸いた。「沖縄県民
でかした!」「安倍政権
ざまあみろ!」という意味
のウチナーグチだ。

翁長雄志前知事の急逝に
伴う沖縄県知事選挙(9月
30日投票)は、平和と自
立を求め、辺野古新基地建
設に反対する沖縄県民と、
県民が血のにじむような努
力で示し続けてきた民意を
強権で押しつぶそうとする

安倍政権との文字通りの
「全面対決」であり、翁長
前知事の次男・雄治(たけ
はる)氏が選挙期間中、繰
り返し言ったように「勝て
る選挙でも、勝ちたい選挙
でもない。何が何でも勝た
なければならぬ選挙」で
あった。翁長前知事が、沖
縄と県民の未来のために命
を削ってたたかいたためにそ
のバトンを、彼の遺志を継
ぐ後継者(玉城デニー候補)
に渡すことができるか否

か。相手は佐喜眞淳候補な
どではなく、その背後にい
る安倍政権であることは言
うまでもなかった。

安倍政権対沖縄の 全面対決

投票箱の蓋が閉まったば
かりの30日午後8時過ぎ、
「玉城デニーさん当確!」
の1報が入った。「まさか!
まだ開票も始まっていな
いの!」。2月の名護市長
選で、安倍自公政権の力ネ
と権力を総動員した汚いや
り口に手痛い敗北を喫した
私たちは、にわかには信じ
られない。彼らは、徹底し
た「争点隠し」と物量作戦
が功を奏した名護市長選に
味を占め、自ら「名護方式」とも
呼ぶ同じやり方を今回の県
知事選にも適用した。しか
も今回は、前回知事選では
下地幹郎氏が立候補して3
万票余りを獲得した維新が
佐喜眞候補支持に加わっ
た。前は自主投票だった
公明党の票を合わせれば、
翁長前知事の10万票差を覆
し、政権が全面的に支援す
る佐喜眞候補が勝ると踏
んでいた。

9月以降、菅官房長官が
3回、小泉進次郎氏が3回、
その他自公の大物政治家が
次々と沖縄入り、公明党・
創価学会は全国から700
0~8000人とも言われ
る運動員を送り込んだ。告
示(13日)の翌日から期日
前投票数はうなぎ上り。企
業ぐるみの締め付けも極ま
り、自分が書いた投票用紙
を写メで報告させていると
いう話に耳を疑った。投票
の秘密が守られるべき選挙
制度そのものを無意味にし、
破壊する仕業だ。そこ
までやるのか!と絶句し
た。ネット上では「デニー候
補に対する誹謗中傷・デマ
が拡散・炎上し、それらが
90%を占めているという。
新聞を読まず、テレビとも
無縁で、ネット情報だけを
頼る若者世代への影響を考
えると、正直こわかった。

投票日前日に超大型台風
24号が沖縄を直撃。台風前
の期日前投票を、私たちデ
ニー選対も必死に呼びかけ
たため、期日前投票数は35
%を超える過去最多となっ
たが、その中身はどうなの
か。私は、プレハブの我が
家から地区の公民館に避難
して激しい風雨の音を聞き
ながら、台風どさくさに
紛れて悪事が行われている
いかと、そればかりが気が
かりだった。万が一、この
選挙に負けるようなことが
あったら、県民を信じ、命
を懸けたたたかいたバトン
を県民に託して逝った翁長
さんに申し訳ないという思
いが募り、ひたすら携帯電
話を掛けまくった。何より
も、沖縄の未来に希望が見
えるか暗転するかの瀬戸際
だという危機感が私を駆り
立てた。



混迷していた後継候補選
びが翁長さんの遺言で急転
直下決定し、玉城デニーさ
んは、彼を「沖縄戦後史を
背負った政治家」と評価し
た故翁長知事と二人三脚
で、超短期決戦を走りぬい
た。県内外を含めた多くの
「識者」が予測していたと
いう「佐喜眞勝利」を見事
に?真切った(私たち自身
も、勝つても僅差だと思っ
ていた)要因は何か?

さまままな人々がさまざ
まな勝因を上げているが、
私はそのどれもが当たって
いると思う。一言でいえば
沖縄県民一人ひとりの頑張
りの集大成であり、企業動
員されても良心を売らな
かった多くの人々、創価学
会の三色旗を翻して公然と
デニーさんを応援した学会
員、「デニーって」などの造

語やデニーTシャツ、デ
ニーさんがロックを歌う
「デニーナイト」の企画な
ど新感覚で応援した若者た
ち、ネット情報のファクト
チェックを行い精力的に報
道した地元紙を含め、その
総合力が勝利を導いたの
だ。2月の名護市長選では
40代以下、それも年齢が下
るほど、渡具知武豊現市長
に投票した人が多かった
が、今回は、30代まではデ
ニー票が多く、10代・20代
では佐喜眞票が多かったも
の、その差は小さかった。
安倍政権の沖縄差別・蔑
視に満ち満ちた物量作戦を
見事に打ち破ったウチナー
の力も大きかった。

「いばらの道」を 踏み越えて未来へ

10月4日、第13代沖縄県
知事に就任した玉城デニー
さんは、就任会見で「普天
間基地の一日も早い閉鎖・
返還、辺野古新基地建設阻
止に全身全霊で取り組む」
と決意を述べ、日米両政府
との「対話」を求めていく
姿勢を示した。「いばらの道
を踏みしめ、踏み越え、か
き分けて行ったその先に、
県民の求める安心・安全の
未来が必ず見えてくる」。

10月9日、沖縄県立武道
館で翁長前知事の県民葬が
行われた。3000人の参
列者を前に実行委員長とし
て式辞を述べるデニー知事
の姿を見て、本当によかつ
たと改めて思った。万が一、
安倍政権の意を体現する人
が知事になっていたらとし
たら、翁長知事の遺影も笑顔
ではいられなかったらう。
安倍首相の弔辞の代読
をした菅官房長官に対し、

県民の総合力が 勝利を導いた

そんな選挙戦を経て、史
上最多の39万6632票、
相手候補に8万票以上の大
差をつけて玉城デニーさん
が当選!沖縄全選挙区で
デニー票が上回り、「国に
勝った!」という喜びの声
が沖縄中に飛び交った。

デニーさんは告示日の出
発地に伊江島を選んだが、
沖縄憲政史上初の離島での
第一声は、母親の生まれ島
であると同時に、離島苦(島
ちゅび)、そして「土地闘争」
としては、「名護方式」とい

う屈辱的な名称を返上でき
たことが何よりもうれし
い。
混迷していた後継候補選
びが翁長さんの遺言で急転
直下決定し、玉城デニーさ
んは、彼を「沖縄戦後史を
背負った政治家」と評価し
た故翁長知事と二人三脚
で、超短期決戦を走りぬい
た。県内外を含めた多くの
「識者」が予測していたと
いう「佐喜眞勝利」を見事
に?真切った(私たち自身
も、勝つても僅差だと思っ
ていた)要因は何か?

さまままな人々がさまざ
まな勝因を上げているが、
私はそのどれもが当たって
いると思う。一言でいえば
沖縄県民一人ひとりの頑張
りの集大成であり、企業動
員されても良心を売らな
かった多くの人々、創価学
会の三色旗を翻して公然と
デニーさんを応援した学会
員、「デニーって」などの造



24号が沖縄を直撃。台風前
の期日前投票を、私たちデ
ニー選対も必死に呼びかけ
たため、期日前投票数は35
%を超える過去最多となっ
たが、その中身はどうなの
か。私は、プレハブの我が
家から地区の公民館に避難
して激しい風雨の音を聞き
ながら、台風どさくさに
紛れて悪事が行われている
いかと、そればかりが気が
かりだった。万が一、この
選挙に負けるようなことが
あったら、県民を信じ、命
を懸けたたたかいたバトン
を県民に託して逝った翁長
さんに申し訳ないという思
いが募り、ひたすら携帯電
話を掛けまくった。何より
も、沖縄の未来に希望が見
えるか暗転するかの瀬戸際
だという危機感が私を駆り
立てた。

9月以降、菅官房長官が
3回、小泉進次郎氏が3回、
その他自公の大物政治家が
次々と沖縄入り、公明党・
創価学会は全国から700
0~8000人とも言われ
る運動員を送り込んだ。告
示(13日)の翌日から期日
前投票数はうなぎ上り。企
業ぐるみの締め付けも極ま
り、自分が書いた投票用紙
を写メで報告させていると
いう話に耳を疑った。投票
の秘密が守られるべき選挙
制度そのものを無意味にし、
破壊する仕業だ。そこ
までやるのか!と絶句し
た。ネット上では「デニー候
補に対する誹謗中傷・デマ
が拡散・炎上し、それらが
90%を占めているという。
新聞を読まず、テレビとも
無縁で、ネット情報だけを
頼る若者世代への影響を考
えると、正直こわかった。

投票日前日に超大型台風
24号が沖縄を直撃。台風前
の期日前投票を、私たちデ
ニー選対も必死に呼びかけ
たため、期日前投票数は35
%を超える過去最多となっ
たが、その中身はどうなの
か。私は、プレハブの我が
家から地区の公民館に避難
して激しい風雨の音を聞き
ながら、台風どさくさに
紛れて悪事が行われている
いかと、そればかりが気が
かりだった。万が一、この
選挙に負けるようなことが
あったら、県民を信じ、命
を懸けたたたかいたバトン
を県民に託して逝った翁長
さんに申し訳ないという思
いが募り、ひたすら携帯電
話を掛けまくった。何より
も、沖縄の未来に希望が見
えるか暗転するかの瀬戸際
だという危機感が私を駆り
立てた。

混迷していた後継候補選
びが翁長さんの遺言で急転
直下決定し、玉城デニーさ
んは、彼を「沖縄戦後史を
背負った政治家」と評価し
た故翁長知事と二人三脚
で、超短期決戦を走りぬい
た。県内外を含めた多くの
「識者」が予測していたと
いう「佐喜眞勝利」を見事
に?真切った(私たち自身
も、勝つても僅差だと思っ
ていた)要因は何か?

さまままな人々がさまざ
まな勝因を上げているが、
私はそのどれもが当たって
いると思う。一言でいえば
沖縄県民一人ひとりの頑張
りの集大成であり、企業動
員されても良心を売らな
かった多くの人々、創価学
会の三色旗を翻して公然と
デニーさんを応援した学会
員、「デニーって」などの造

語やデニーTシャツ、デ
ニーさんがロックを歌う
「デニーナイト」の企画な
ど新感覚で応援した若者た
ち、ネット情報のファクト
チェックを行い精力的に報
道した地元紙を含め、その
総合力が勝利を導いたの
だ。2月の名護市長選では
40代以下、それも年齢が下
るほど、渡具知武豊現市長
に投票した人が多かった
が、今回は、30代まではデ
ニー票が多く、10代・20代
では佐喜眞票が多かったも
の、その差は小さかった。
安倍政権の沖縄差別・蔑
視に満ち満ちた物量作戦を
見事に打ち破ったウチナー
の力も大きかった。

10月4日、第13代沖縄県
知事に就任した玉城デニー
さんは、就任会見で「普天
間基地の一日も早い閉鎖・
返還、辺野古新基地建設阻
止に全身全霊で取り組む」
と決意を述べ、日米両政府
との「対話」を求めていく
姿勢を示した。「いばらの道
を踏みしめ、踏み越え、か
き分けて行ったその先に、
県民の求める安心・安全の
未来が必ず見えてくる」。



10月20日＝首相官邸前

会場のあちこちから「うそつき」「恥知らず」「帰れ！」などの野次・怒号が飛んだのは当然だった。参列した県民の胸の中には、口にせずとも同じ言葉が渦巻いていたのだ。「沖縄の負担軽減」「県民の気持ちに寄り添って」「できることはすべてやる」など、聞き飽きたフレーズが繰り返される。葉に怒りを覚えない県民はいないだろう。「そのことを翁長知事は、日本の政治の『墮落』と呼んだのではないですか!」と、私は胸の中で叫んでいた。菅氏は退席する際も「帰れ!」「二度と来るな!」という言葉の礫に見舞われた。

翌10日、前日の県民葬に参列した沖縄選出国會議員「うりずんの会」の仲介・同席のもと、オール沖縄会議は沖縄防衛局の中嶋局長に対し「県知事選の結果を受け、埋め立て承認撤回に基づき、辺野古新基地建設

も工事は止まっているが、見せかけの「対話」姿勢を取る政権と県との「腹の探り合い」がしばらく続くのか、早期に工事再開したいか、早期に「法的手段」に訴えるのか、せめぎ合いが続く。デニー知事は、裁判では解決しないとして、今後も対話を求め、「こちらから対話を閉ざすことはない」と述べた。

問題は、民主主義を根底から踏みこむことのような政権がなぜ長期生き延びているのかということだ。私たちが沖縄県民は繰り返して民意を示してきたし、今回の知事選でこれまでにないほどの暴風をはねのけて、これ以上ないほどの民意を示した。もう限界に来ていて、日本国民が自らの問題として取り組まない限り、この問題は解決しない。

ポールは今、沖縄県民から「本土」国民の手中に渡された。知事選投票日の少し前、東京の小金井市議会議事堂で、辺野古新基地建設を中止し、普天間基地の代替施設が必要かどうかを、日本全体の問題として国民的議論をしようという陳情を採択したことに、私は大きな勇気をもたらした。辺野古新基地が必要かどうかを国民みんなで議論し、もし必要という結論が出るなら、過重な基地負担にあえいでいる沖縄を除く全国を候補地に移設先を議論しようという、極めてまっとうな主張だ(共産党が待ったをかけた)と聞いて残念な思いだが、この陳情は基地を認め

ポールは「本土」国民の手に

出るのか、せめぎ合いが続く。デニー知事は、裁判では解決しないとして、今後も対話を求め、「こちらから対話を閉ざすことはない」と述べた。

問題は、民主主義を根底から踏みこむことのような政権がなぜ長期生き延びているのかということだ。私たちが沖縄県民は繰り返して民意を示してきたし、今回の知事選でこれまでにないほどの暴風をはねのけて、これ以上ないほどの民意を示した。もう限界に来ていて、日本国民が自らの問題として取り組まない限り、この問題は解決しない。

ポールは今、沖縄県民から「本土」国民の手中に渡された。知事選投票日の少し前、東京の小金井市議会議事堂で、辺野古新基地建設を中止し、普天間基地の代替施設が必要かどうかを、日本全体の問題として国民的議論をしようという陳情を採択したことに、私は大きな勇気をもたらした。辺野古新基地が必要かどうかを国民みんなで議論し、もし必要という結論が出るなら、過重な基地負担にあえいでいる沖縄を除く全国を候補地に移設先を議論しようという、極めてまっとうな主張だ(共産党が待ったをかけた)と聞いて残念な思いだが、この陳情は基地を認め

辺野古新基地NO！これが民意だ 沖縄知事選に勝った！

首都圏で集会



10月25日、辺野古新基地NO！これが民意だ 沖縄知事選に勝った！10・25集会が開かれ、230人が参加した。辺野古への基地建設を許さない実行委員会と

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロックが主催した。安次富浩さん(ヘリ基地反対協議会共同代表)は「2月の名護市長選挙・市議補選で稲嶺さんと私は敗れた。自公は名護市長選挙の手法を勝利の方程式と呼んだが、知事選、豊見城市長選、那覇市長選でオール沖縄が勝利し、自公の勝利の方程式は崩れた。

玉城知事をアメリカのジャーナリズムは『海兵隊員の息子が知事になった』と報道した。

10月12日、玉城・安倍会談の時、菅はグアム移転は辺野古新基地建設とリンクしていると言った。

10月17日、防衛省が国交相に行政不服審査請求・執行停止手続きを執った。3年前と同じ。公人が私になりすます拡大解釈。なりふりかまわない民意否定。判断するのは3年前と同じ。

10月20日、ふざけるな！安倍政権 政府・防衛省による「辺野古埋立承認撤回」への行政不服審査請求・撤回の執行停止申立て」の暴挙を許さない！緊急首相官邸前抗議行動が行われ、170人が参加した。辺野古への基地建設を許さない実行委員会が呼びかけた。安倍政権は玉城知事当選

緊急首相官邸前抗議行動

10月20日、ふざけるな！安倍政権 政府・防衛省による「辺野古埋立承認撤回」への行政不服審査請求・撤回の執行停止申立て」の暴挙を許さない！緊急首相官邸前抗議行動が行われ、170人が参加した。辺野古への基地建設を許さない実行委員会が呼びかけた。安倍政権は玉城知事当選

じ石井国交相。3年前、「撤回」執行停止の判断まで13日だったが、今回、判断は10月末かもしれない。

24日、県議会委員会が県民投票条例を可決した。だが、6市は県民投票を保留し、石垣市議会は実施反対決議を可決した。法定受託事務なので市町村が実施を拒否しても罰則規定はない。

横田配備、自衛隊配備でオスプレイの墜落の危険は全国に拡大した。

沖縄を東アジアの平和な緩衝地帯へ。来年参院選では、全国の選挙区で野党統一候補を実現しなければ沖縄のたたかいかいについていけない。

3年前、97人の行政法学者で声明を出した。今回も、26日に行政法学者で声明を出す。

国交相が同じ判断を出すことは明らか。執行停止処分を私たちが正す。

県民が国交相に対して、執行停止処分の取り消し訴訟を提訴する。国の違法行為を私たちが正す。

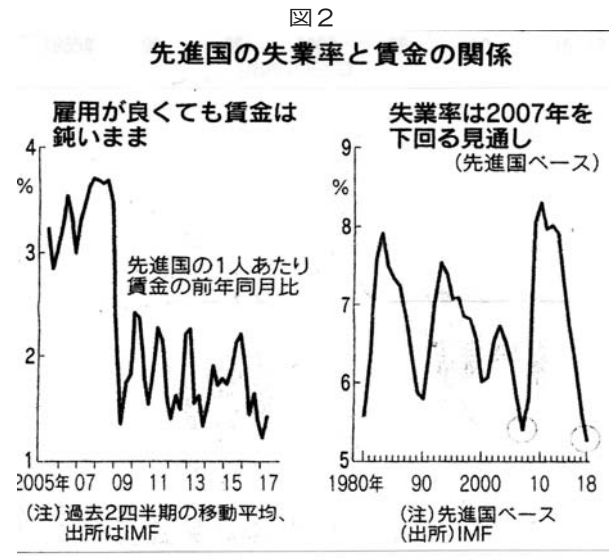
人々が首相官邸に抗議の声を上げた。

沖縄から山城博治さんが「これは沖縄の民意を顧みない安倍政権のやり方だ。このままでは政府から、どのような差別があるか分からない。16年7月の高江以上の弾圧になるだろう。140万県民の支持を得て、闘いの成果を出す。政府が何をしても恐れはない。勇気を持って闘う。正義はわれわれにある。安倍内閣に負けるはずがない」と電話でメッセージを寄せた。

米国の経済指標

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
実質GDP成長率	2.5	1.5	2.2	2.8※	2.5※
消費者物価上昇率	0.1	1.3	2.1	2.5※	2.4※
失業率	5.3	4.9	4.4	3.9※※	

※予測、※※18年5月 (単位%)



出典) 日本経済新聞 18年7月8日

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」論

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

「長期停滞」は、元の財務長官R・サマーズが現在の資本主義を特徴づけるのに使った規定ですが、GDP

低インフレを招く伸び悩む賃金

先進国では、リーマン・ショック後の大規模な金融緩和にもかかわらず、物価上昇率がゆるやかに低インフレが続いています。日本は物価上昇率が1%に届かず、米国もようやく2%を超えました。その最大の要因は、労働力不足と失業率の低下にもかかわらず賃金上昇が伸び悩んでいることにあります。

先進国では、リーマン・ショック後の大規模な金融緩和にもかかわらず、物価上昇率がゆるやかに低インフレが続いています。日本は物価上昇率が1%に届かず、米国もようやく2%を超えました。その最大の要因は、労働力不足と失業率の低下にもかかわらず賃金上昇が伸び悩んでいることにあります。

先進国では、リーマン・ショック後の大規模な金融緩和にもかかわらず、物価上昇率がゆるやかに低インフレが続いています。日本は物価上昇率が1%に届かず、米国もようやく2%を超えました。その最大の要因は、労働力不足と失業率の低下にもかかわらず賃金上昇が伸び悩んでいることにあります。

先進国では、リーマン・ショック後の大規模な金融緩和にもかかわらず、物価上昇率がゆるやかに低インフレが続いています。日本は物価上昇率が1%に届かず、米国もようやく2%を超えました。その最大の要因は、労働力不足と失業率の低下にもかかわらず賃金上昇が伸び悩んでいることにあります。

先進国では、リーマン・ショック後の大規模な金融緩和にもかかわらず、物価上昇率がゆるやかに低インフレが続いています。日本は物価上昇率が1%に届かず、米国もようやく2%を超えました。その最大の要因は、労働力不足と失業率の低下にもかかわらず賃金上昇が伸び悩んでいることにあります。

先進国では、リーマン・ショック後の大規模な金融緩和にもかかわらず、物価上昇率がゆるやかに低インフレが続いています。日本は物価上昇率が1%に届かず、米国もようやく2%を超えました。その最大の要因は、労働力不足と失業率の低下にもかかわらず賃金上昇が伸び悩んでいることにあります。

先進国では、リーマン・ショック後の大規模な金融緩和にもかかわらず、物価上昇率がゆるやかに低インフレが続いています。日本は物価上昇率が1%に届かず、米国もようやく2%を超えました。その最大の要因は、労働力不足と失業率の低下にもかかわらず賃金上昇が伸び悩んでいることにあります。

低金利継続させるカネ余り

リーマン・ショック後の資本主義は、景気拡大が続いているにもかかわらず、先進国の長期金利の上がり方が鈍い、という特徴があります。

リーマン・ショック後の資本主義は、景気拡大が続いているにもかかわらず、先進国の長期金利の上がり方が鈍い、という特徴があります。

リーマン・ショック後の資本主義は、景気拡大が続いているにもかかわらず、先進国の長期金利の上がり方が鈍い、という特徴があります。

リーマン・ショック後の資本主義は、景気拡大が続いているにもかかわらず、先進国の長期金利の上がり方が鈍い、という特徴があります。

リーマン・ショック後の資本主義は、景気拡大が続いているにもかかわらず、先進国の長期金利の上がり方が鈍い、という特徴があります。

リーマン・ショック後の資本主義は、景気拡大が続いているにもかかわらず、先進国の長期金利の上がり方が鈍い、という特徴があります。

リーマン・ショック後の資本主義は、景気拡大が続いているにもかかわらず、先進国の長期金利の上がり方が鈍い、という特徴があります。

米国の好景気

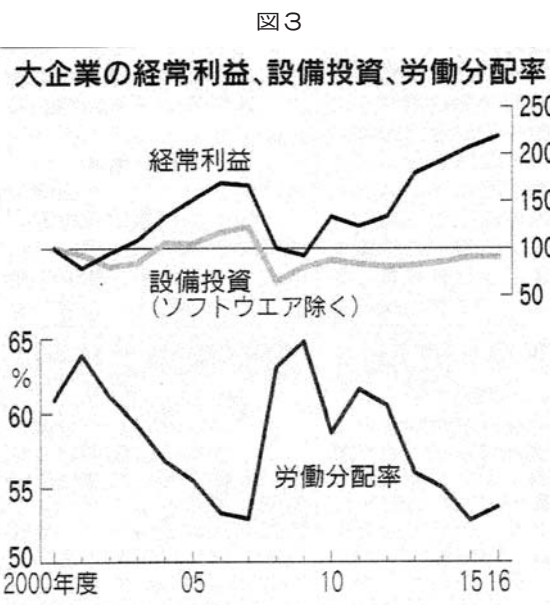
米国経済は、9年にわたる景気拡大を続け、好況を呈しています。

米国経済は、9年にわたる景気拡大を続け、好況を呈しています。

米国経済は、9年にわたる景気拡大を続け、好況を呈しています。

米国経済は、9年にわたる景気拡大を続け、好況を呈しています。

米国経済は、9年にわたる景気拡大を続け、好況を呈しています。



(注)資本金10億円以上、金融業・保険業を除く、経常利益と設備投資は2000年度を100として指数化
(出所)財務省「法人企業統計調査」

出典) 日本経済新聞 18年 8月 10日

口金利に近い水準にあり、上昇が話題になっていてもせいぜい0.145% (8月2日)でゼロに近い。日銀が7月31日政策修正で許容することになった0.2%への上昇も、早期には実現されないかと予測されています。

低金利が長く続いている最大の理由は、主要国の中央銀行が大規模な金融緩和策をとってマネーをじゃぶじゃぶ供給していることにもありますが、企業部門が力ネ余り(資金余剰)に陥って資金需要が低下していることが根っ子にあります。

言いかえると、企業の利益は急増していても、それが設備投資や人件費に積極的に回らず、手元資金が積み上がったM&Aや株主への配当に向けられている。面白い記事があります。

「世界の主要企業が抱える現預金は17年末で10.3兆円(1150兆円)。10年間で2.5倍に増えた。低成長の経済では有望な投資先は見当たらず、手元資金

は積み上がるばかりだ。成長を達成する手取り早い手段として企業はM&Aに突き進む(日経新聞18年8月30日)。世界のM&A金額は2兆9700億(18年8月)と、前年同期比44%も増えた。「企業の設備投資は13年をピークに頭打ちだ。一方M&Aと自社株買いは増え続け、設備投資と肩を並べた。M&Aや株主配当に投じたお金は株主に渡り、实体经济には直接回らない」(同上)。

例えばアップルが5年間で稼いだお金のうち、25兆円が配当や自社株買いに向かったのですが、人件費と法人税は各9兆円、設備投資は6兆円にとまっています。稼いだお金が实体经济に向かっています。

日本では、企業の手元資金は120兆円に達しています。稼いだ利益(キャッシュフロー)のうち設備投資にどれくらい投資しているかを測る「設備投資・キャッシュフロー比率」という指標があります。主要1000社のそれは0.73倍(17年度)で、過去20年間の平均も0.76倍と1倍を切っています。

企業の17年度の経常利益は11.4%増でしたが、設備投資は5.8%増、人件費は2.3%増にとまっています。その結果、内部留保は446兆円にまで積み上がり、現預金も221兆円にまで増えました(日経新聞18年9月8日)。「図6」

このように、利益のめざましい増大に比べて設備投資や人件費の増え方が鈍いために、企業の手元資金が積み上がり、企業部門の力ネ余りが続いています。これは、日本でいえば人口減少による国内市場の縮小な経済成長への悲観的な予測が生まれ、新しい有望な投資先になるビジネスが見出せないことにつながっています。

ここでいう有望な投資先の開拓とは、産業・雇用構造から生産システム、人びとの生活様式までを一変させるような新しい産業分野の出現を指します。現在のIT産業やバイオ・医療・製薬産業は高い成長力を誇るとはいえ、自動車や電化製品の大量生産・大量消費が出現したこと比べればスケールの点で及ばない。

今年1月のアンケート調査では、上場企業による今後5年間の実質成長率の予測は、1.1%にすぎませんでした。リーマン・ショック前の3年間は、2.0%の予測をしていたのです。また、三菱UFJリサー

チは、20年代(21~30年度)の実質成長率を0.8から0.7%と予測しています。ところが、政府の予測は、22~27年に2%と高く予測している。多分に願望が入っているでしょう。企業のほうが、これから成長が期待できないとリアルに見ています。

したがって、企業は、国内で設備投資を増やしたり賃金を上げることに慎重になっている。設備投資が増えている、増産のためというよりも人手不足を補う口ポット導入など省力化投資が中心です。ポータスや非正規労働者の時給は引き上げても、固定費になる基本給の引き上げは控える。

では、余ったお金は何に使われているのか。一つは株主配当を増やすことです。もう一つは、海外の企業のM&Aに資金を投入している。製薬メーカーでも、国内で研究開発や生産設備に投資するよりも、優れた技術をもつ海外企業を買収・合併した方がずっと儲かる。日本の企業が海外で稼ぐビジネス・モデルにシフトしていることは、セブン&アイやユニクロといったコンビニやアパレル産業の大手企業が海外の店舗拡大に力を入れていることを見ても分かります。

企業部門が力ネあまりだから、日銀が金融緩和で大量のマネーを供給しても銀行は有利な貸出先を見出せず四苦八苦になり、結局日銀の当座預金が膨大に積み

上がる結果になっている。企業の利益が増えても失業率が下がっても賃金の上がり方が鈍く、低インフレが続く。企業の手元に資金が過剰に溜まり、金利が上がらない。「長期停滞」論が指摘した低成長・低インフレ・低金利は、グローバル化の中での経済構造の変化に起因しています。日本では急速な人口減少という独自の要因が加わります。移民による人口増が続く米国でも高齢化が急速に進んでいます。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

「AIによる成長」というシナリオ

資本主義はリーマン・ショックから立ち直り世界同時好況を謳歌しているのですが、先進国は低インフレ・低金利から抜け出せず、低成長が常態化する事態に悩まされています。日本のメガバンクのトップに立つ三菱UFJフィナンシャル・グループの平野信行社長は、次のように発言している。

「世界は大きな変革期に入っています」という問いに対して「低成長と低金利が長く続くセキュラー・スタグネーション(長期停滞)と、デジタル化がもたらす破壊と便益。この二つが大きな流れだ」、「世界経済の停滞は、10年くらい

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

このように見ると、先進国が低インフレや低金利を伴う低成長から抜け出すことは、簡単ではない。低成長が常態化している、と見なければいけないか、と思います(なお、私は「長期停滞」という規定を避けて、「低成長の常態化」という規定を使う)。そして、巨大IT企業のGAFAMに代表されるように、多国籍企業は、先進国が低成長であっても巨額の利益を上げることのできる方法を作ってきたのです。

有望な投資先が見出せない

経済成長の復活は可能か

「AIによる成長」というシナリオ



木の根ペンション

国家権力と空港資本は一坪共有運動は1966年8月に始まり、周知のように農民の意見は重んじられる事なく空港建設は決定され、国の力の行使のみによる空港作りが進められました。

反対同盟はそのような国の対応に実力をもって阻止することを決定しました。一坪共有運動もその一環で、運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決

した。運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決したのではなく、裁判所が

発生等、共有地の分散を考

慮いたさねばならないことが多くあります。その解決策として社団法人化を進めることになりました。

2018年10月28日 12:21 一般社団法人三里塚大地共有運動の会設立報告集会

○日時：12月2日(日)午後1時30分開場・午後2時開始

○会場：東京・文京区民センター2A(春日駅・後楽園駅)

○資料代 500円 ◆設立報告集会発言

国家権力と航空資本の国際空港建設の暴政に抗すること50年。生死を賭けた半世紀にわたる闘争は過酷にして栄光に満ちた戦いの連続であった。国家権力と空港資本の国際空港建設計画の野望は面積にして3000ヘクタールであったが1050ヘクタールに縮小させる成果を我々は勝ち取ることができた。

空港建設阻止闘争は様々な独創的な戦いの形態を作り出していった。その中で一坪土地共有化運動は三里塚空港建設に反対する農民と全国の支援する人々との連帯共同の団結形態を創り出し三里塚闘争の発展に大きく貢献してきた。

一坪共有運動は1966年8月に始まり、周知のように農民の意見は重んじられる事なく空港建設は決定され、国の力の行使のみによる空港作りが進められました。

反対同盟はそのような国の対応に実力をもって阻止することを決定しました。一坪共有運動もその一環で、運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決

した。運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決したのではなく、裁判所が

発生等、共有地の分散を考

慮いたさねばならないことが多くあります。その解決策として社団法人化を進めることになりました。

2018年10月28日 12:21 一般社団法人三里塚大地共有運動の会設立報告集会

○日時：12月2日(日)午後1時30分開場・午後2時開始

○会場：東京・文京区民センター2A(春日駅・後楽園駅)

国家権力と航空資本の国際空港建設の暴政に抗すること50年。生死を賭けた半世紀にわたる闘争は過酷にして栄光に満ちた戦いの連続であった。国家権力と空港資本の国際空港建設計画の野望は面積にして3000ヘクタールであったが1050ヘクタールに縮小させる成果を我々は勝ち取ることができた。

空港建設阻止闘争は様々な独創的な戦いの形態を作り出していった。その中で一坪土地共有化運動は三里塚空港建設に反対する農民と全国の支援する人々との連帯共同の団結形態を創り出し三里塚闘争の発展に大きく貢献してきた。

一坪共有運動は1966年8月に始まり、周知のように農民の意見は重んじられる事なく空港建設は決定され、国の力の行使のみによる空港作りが進められました。

反対同盟はそのような国の対応に実力をもって阻止することを決定しました。一坪共有運動もその一環で、運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決

した。運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決したのではなく、裁判所が

発生等、共有地の分散を考

慮いたさねばならないことが多くあります。その解決策として社団法人化を進めることになりました。

2018年10月28日 12:21 一般社団法人三里塚大地共有運動の会設立報告集会

○日時：12月2日(日)午後1時30分開場・午後2時開始

○会場：東京・文京区民センター2A(春日駅・後楽園駅)

国家権力と航空資本の国際空港建設の暴政に抗すること50年。生死を賭けた半世紀にわたる闘争は過酷にして栄光に満ちた戦いの連続であった。国家権力と空港資本の国際空港建設計画の野望は面積にして3000ヘクタールであったが1050ヘクタールに縮小させる成果を我々は勝ち取ることができた。

空港建設阻止闘争は様々な独創的な戦いの形態を作り出していった。その中で一坪土地共有化運動は三里塚空港建設に反対する農民と全国の支援する人々との連帯共同の団結形態を創り出し三里塚闘争の発展に大きく貢献してきた。

一坪共有運動は1966年8月に始まり、周知のように農民の意見は重んじられる事なく空港建設は決定され、国の力の行使のみによる空港作りが進められました。

反対同盟はそのような国の対応に実力をもって阻止することを決定しました。一坪共有運動もその一環で、運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決

した。運動を進めるに当たり、空港問題が解決したら、元の地主に返すという事が決したのではなく、裁判所が

発生等、共有地の分散を考

慮いたさねばならないことが多くあります。その解決策として社団法人化を進めることになりました。

2018年10月28日 12:21 一般社団法人三里塚大地共有運動の会設立報告集会

○日時：12月2日(日)午後1時30分開場・午後2時開始

○会場：東京・文京区民センター2A(春日駅・後楽園駅)

「一般社団法人三里塚大地共有運動の会」に参加・協力を

三里塚空港反対闘争 一坪共有地社団法人化全国運動参加への協力要請

三里塚大地共有委員会代表 加瀬 勉

一坪共有地社団法人化に向けて

三里塚芝山連合空港反対同盟代表世話人 柳川秀夫

慮いたさねばならないことが多くあります。その解決策として社団法人化を進めることになりました。

発生等、共有地の分散を考

慮いたさねばならないことが多くあります。その解決策として社団法人化を進めることになりました。

2018年10月28日 12:21 一般社団法人三里塚大地共有運動の会設立報告集会

○日時：12月2日(日)午後1時30分開場・午後2時開始

○会場：東京・文京区民センター2A(春日駅・後楽園駅)

井上も、汎用AIによる経済成長率の加速度的な上昇は、供給面からだけ言えることである。多くの労働者が失業して所得を得られなくなれば、需要面からは経済が縮小せざるを得ない、と指摘しています。

AIの急速な発達と導入によって、高度な知識や経験を必要とする仕事を含めて人間の労働がコンピューターに代替されるようになり

ます。将来的にAIが人間の労働をどこまで代替するかという予測は、いまのところ不確定です。しかし、AIの普及が雇用の二極化と所得格差の拡大を引き起こし加速することは、間違いありません。

一方では、AIが代替できない高度の専門的な作業、例えばAIの開発や操作を担う労働者が増え、彼らが高い報酬を得るようになる。他方で、大多数の労働者は、AI導入のコストより低い賃金で

もよければ対人サービスの分野などで雇用されることになる(※)。これは、IT産業が経済を牽引してきた米

新興国が世界の経済成長を持続させる?

資本主義が経済成長を復活させてさらに発展する可能性を、新興国や発展途上の国の経済成長に求める見方が有力な議論としてありま

す。すなわち、中国をはじめ新興国・途上国の経済成長は、先進国の「低成長の常態化」をカバーして、世界の経済成長を持続させる、という予測です。

巨大な人口を背景にした潜在的な市場の大きさ、先進国からの新技術の導入や開発のスピード、資源やインフラを開発する新たな余地を見れば、この予測に根拠があると言えそうです。

中国を筆頭に新興国・途上国が、さまざまな構造的な壁・難問に直面しながらも経済成長を続けることは確実でしょう。中国は経済成長率が7%を切っているが(15~17年の平均は6.8%)、2020年まで6%台の成長率を維持するだろうと予測されている。

2018年9月14日

「明治150年」記念式典反対 10・22デモ

10月22日、「明治150年」記念式典反対10・22デモが東京で行われた。安倍政権は「明治150年」を記念するとして、明治への改元から150年になる10月23日、憲政記念館

1968年10月23日、安倍の大叔父である佐藤栄作が行った「明治100年式典」は、昭和天皇が出席し参加者1万人という大規模なものだった。150年式

正当化した。

1968年10月23日、安倍の大叔父である佐藤栄作が行った「明治100年式典」は、昭和天皇が出席し参加者1万人という大規模なものだった。150年式

朝鮮半島の「大転換」と日本の進路

3・1キャンペーンが集会

10月20日、「3・1朝鮮独立運動100周年」ソク集会には私も家族総出で参加した。新しい人たちが多く参加し、87年民主抗争とは質的に変化した。

30、40代の女性、高校生が参加が多く、人権・環境への感受性が強い。彼らは『戦争状態は嫌だ』という意識が強い。

米国の言いなりだった独裁政権から、ある程度自立的な外交政策に変わる。

分断コストという面で見れば、1961年から2010年代前半までの南北の軍事衝突による死者は1500人になる。

文在寅政権の『太陽政策』によって、アメリカは『民主空間』に引張り出されたのか。日本は『民主空間』を拒み続けている。

で「明治150年」記念式典を行った。

式辞で安倍は、侵略戦争・植民地支配には一切触れず、「平成のその先の時代に向け、明治の人々に倣い、どんな困難にもひるむことなく未来を切り開いていく」と発言。侵略戦争と植民地支配、天皇代替わりを正当化した。

1968年10月23日、安倍の大叔父である佐藤栄作が行った「明治100年式典」は、昭和天皇が出席し参加者1万人という大規模なものだった。150年式



南北政府と日・米・韓国ファシストが対立している。後者は平和的な運動の妨害者。『終戦宣言』と『非核化』の対立は『戦後』が作り出したアイロニー。日本、韓国は間接的な核保有国という前提がある。

64年中国初の核実験の時は竹内好や共産党など肯定的意見があった。なぜ朝鮮核保有ではこういう意見がないのか。先行4カ国以外の核保有国は全てアジア。

なぜ、安保と核を切り離すという論理がアジアでは広がらなかったのか。軍事的非対称性の問題があるからだ。朝鮮半島発祥の『平和体制』構築の可能性がある。

戦後日本は解釈改憲を進めてきた。改憲なしの戦後は良かったのか。

沖繩復帰に対して李承晩政権・朴正熙政権は米軍撤収につながらず反対だった。が、復帰賛成・米軍撤収反対

に「明治150年」記念式典は天皇・皇族が出席せず、参加者310人。明文改憲をめざす安倍は、批判に配慮したポーズはとったが、歴史修正主義者として本音をあげた。

がにじみ出ていた。22日、60人の参加者は日比谷公園から銀座までデモし、150年式典に抗議の声をあげた。

対になった。李明博政権は済州島に基地を誘致。安倍の『改憲』に対して、『改憲反対』を対置するだけでなく、『改憲』なしの『戦後』に絡まれた朝鮮半島との複雑な関係をどうとさほぐすのか。

中野敏男さん(東京外大名誉教授)は、反植民地主義を掲げた1955年パンドン会議に出席した日本代表・高崎達之助が元満州重工業開発総裁という植民地主義を代表する人物であったこと。ここに植民地主義との連続・せめぎ合いがあると指摘。その後、帝国の介入によって第三世界は崩壊していった。

「日本は戦後賠償・援助によって第三世界に介入していった。賠償特需は第三世界への植民地主義的介入」「朝鮮戦争」終結は「第三世界の夢」を再始動させるか」と提起した。

東海第二原発運転延長STOP!! 再稼働許さない!

10月20日、「東海第二原発運転延長STOP!首都圏大集会」が日本教育会館で開かれ、730人が参加した。主催はとめよう!東海第二原発首都圏連絡会。

日本原子力発電は首都圏唯一の原発で3・11で被災した東海第二原発(茨城県東海村)の再稼働を画策している。さらに11月27日に運転期限が切れる老朽原発である東海第二の運転を20年延長して60年にすることをめざしている。原子力規制委員会は、安倍政権の意向を受け、再稼働のための東海第二原発の設置変更許可申請を9月26日認可。残る工事計画許可申請、運転期間延長申請も近いうちに認可しようとしている。

だが、周辺自治体である茨城県那珂市長が再稼働反対を表明するなど、住民は東海第二再稼働を認めていない。

26日夕方、東京神田の日本原電本店前では抗議集会が行われ、東電と結託して20年運転延長・再稼働に進む日本原電を糾弾。

20日の集会では、吉原毅さん、村上達也さん(東海村前村長)、おしどりマコ・ケン(漫才コンビ)などが発言。

26日には「反原子力の日」日本原電包囲ヒューマンチェーンが行われた。とめよう!東海第二原発首都圏連絡会、再稼働阻止全国ネットワークが呼びかけた。10月26日は東海村にある動力試験炉(日本原子力研究所)で日本初の原子力による発電が行なわれた日。



270人が原電本店を「人間の鎖」で包囲し、再稼働・運転延長反対の声をあげた。

大詰め迎える東電刑事裁判 福島原発事故は 予見・回避できた

未曾有の企業犯罪である福島原発事故。業務上過失致死傷罪で強制起訴された東電元役員3人を被告とし、昨年6月30日に開始された福島原発刑事訴訟は大

詰めを迎えている。10月、元東電役員3被告(勝俣恒久元会長、武藤栄元副社長、武黒一郎元副社長)の被告人質問が行われた。

それを前に福島原発刑事訴訟支援団による裁判報告会が福島、東京で行われた。9月30日には専修大学神田キャンパスで「予見できた!回避できた!東電刑事裁判報告会 in 東京」が行われた。

報告会では団長、呼びかけ人、弁護団があいさつ。公判報告した大河陽子弁護士は「起訴状の概要は」被告ららは原発の敷地の高さである10メートルを超える津波が襲来し、建屋が浸水して電源喪失が起き、爆発事故などが発生する可能性を事前に予測できたのに、防護措置・原子炉停止などの対策を怠った。裁判の主な争点は予見可能性と結果回避可能性。被告は事故の予見可能性はなく、対策をとっても事故は避けられなかったと無罪を主張している。9月までに27回行われた公判では、推本(地震調査研究推進本部)の長期評価に基づき津波対策が必要であったことが明らかにされた。

福島第一は全国一津波に余裕がない原発。過去400年に3回のプレート間津波地震が起きている。地震の専門家も長期評価に基づく対策をとっていれば原発事故は起きなかったと証言した。

東電でも津波対策担当は長期評価を取り入れるべきと考え、勝俣社長出席の08年2月16日の会議でも対策が了承された。同3月に津波15.7メートルという計算結果が出て、6月に武藤元副社長と担当者の会議で手続きが指示された。ところが、7月31日に武藤被告は「研究をしよう」と述べ、対策は先送りになった。津波対策先送りは経営的な判断によるもの。まともな対策が立てられていれば、事故は避けられた。

08年に対策を開始しても11年3月に間に合わなかったという主張があるが、沖合ではなく、敷地内に防潮堤を作れば間に合った。裁判では、被害者遺族の供述調書が読み上げられ、避難によって患者が亡くなり返した。